



勝浦ロータリークラブ週報

2016-17 年度 国際ロータリー第 2790 地区

<http://www.katsuura-rc.org/index.html>



人類に
奉仕する
ロータリー

RI 会長 ジョン F. ジャーム

●会長 小林悠紀 ●幹事 磯野武 ●SAA 関正己 編集/クラブ会報小委員会

◆本日のプログラム◆ 会員卓話 小林淳一会員

本日のゲスト：

◆小林会長挨拶◆

皆さんこんにちは。今月は「平和と紛争予防 / 紛争解決」月間となっておりますので、今日はこのテーマについてお話をさせていただきます。

「平和と紛争予防 / 紛争解決」はロータリーが定める 6 つの重点分野のひとつであり、国際ロータリーが最も重要として捉えている項目のひとつとなっております。2014 年 10 月、RI 理事会はこの重点分野である「平和と紛争予防 / 紛争解決月間」である 2 月を、紛争予防と仲裁に関する若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防 / 紛争解決に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。なぜ 2 月なのかと言いますと 1905 年 2 月 23 日が、ロータリーの創始者ポールハリスが友人 3 人と最初に会合を持った日だからだそうです。

今日、紛争や迫害によって住むところを失った人々は数百万人もおり、被害者の 9 割が一般市民で、その半数が子ども達と言われております。また約 30 万人もの 18 歳未満の子ども達が少年兵として紛争に巻き込まれているとも言われております。

平和は「人」から始まると考えるロータリーでは、この分野での取り組みとして「平和フェロウシップ」という奨学金を通じ、世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。具体的には毎年、世界各地の大学に設置されたロータリー平和センターで、平和と紛争解決の分野の修士号または専門能力開発修了証を取得するための奨学金を提供しています。このフェロウシップで留学する人はフェロウと呼ばれ、ロータリーによって毎年最高で 100 名が選ばれます。そして、このフェロウの多くが各国政府や、国連・世界銀行などの国際機関、国際司法裁判所などに就職し、平和構築の第一線で活躍しているそうです。

この分野は、私達が直接かかわるのは非常に難しい分野ではありますが、私たちが出来る事としては、この「平和フェロウシップ」の候補者を探す事や、また、ロータリー財団のグローバル補助金を活用して紛争の原因の解消に取り組むプロジェクトを計画する事などが考えられます。私達ロータリアンは、この「平和と紛争予防 / 紛争解決」の問題に積極的に関心を持ち、貢献する必要があるのではないかと思います。

●幹事報告●

* 地区より第 3 回女性会員交流会のご案内が来ています。

会員卓話：小林淳一さん

(2/10)

例会出席率

97.4%

次回例会 3/3（金）は移動例会です。

●例会日● 毎週金曜日 12:30~13:30

●例会場● 東急ハーヴェストクラブ 勝浦市中島 590-9 0470(76)0109

事務局：勝浦市墨名 565-59 0470(73)7210 磯野歯科医院

*お詫び（本例会、吉田欠席の為、会長挨拶、幹事報告のみの記録となります。）